

ホルムアルデヒド 放散等級	防火材料認定	
	認定番号	品目名
	NM-8585	塗料塗装/不燃材料
	QM-9816	塗料塗装/準不燃材料
F☆☆☆☆	RM-9364	塗料塗装/難燃材料

# ハイシルクフォースター

ハイシルクフォースター-30(3分つや有り) ハイシルクフォースター-50(5分つや有り) ハイシルクフォースター-100(つや有り)

ハイシルクシリーズの高級仕上りを踏襲したホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆、鉛・クロムフリーのフタル酸樹脂エナメル。一般建築内部の鋼製建具・木製建具の高級仕上げに適しています。

## ■特長

### ①居室適性

ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆のため、室内での使用制限がありません。

### ②仕上り性

優雅な落ちつきと肉持ち感のある仕上がりが得られます。

### ③作業性

隠ぺい力にすぐれ、はけ塗り、ローラー塗りでのムラが目立たず、作業性が良好です。

### ④乾燥性

合成樹脂調合ペイント(SOP)と比較して乾燥が速く、つやのおさまり、しまりが良好です。

## ■主な用途

### ●ハイシルクフォースター 30、50

一般建築内部の鋼製建具および木製建具等

### ●ハイシルクフォースター 100

一般建築内部・準外部の鋼製面(建具、機械設備など)および内部の木製建具等

## ■容量・荷姿

塗料名	つや	系統	容量	色相
ハイシルクフォースター 100	つや有り	フタル酸樹脂エナメル	16kg 4kg	各色
ハイシルクフォースター 50	5分つや有り			
ハイシルクフォースター 30	3分つや有り			

## ■原色

ブラック、オーカー、インディアンレッド、フレッシュブルー、タフレッド、エコロエロー

## ■標準塗装仕様(新設)

### ●一般鉄部の場合

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率	塗装方法
素地調整	電動工具を主体とし、SSPC SP-3 (ISO St3) まで除錆する。 溶接部の着しい凸部は、グラインダーで平滑にしてから電動工具で除錆する。						
補修塗り	速乾PZヘルゴンエコ	1	0.12～0.14 (注)	16時間以上 1ヶ月以内	塗料用シンナーA	0～5	はけ・ウールローラー
			0.15～0.17 (注)			0～10	エアレススプレー
下塗り	速乾PZヘルゴンエコ	1	0.12～0.14 (注)	16時間以上 1ヶ月以内	塗料用シンナーA	0～5	はけ・ウールローラー
			0.15～0.17 (注)			0～10	エアレススプレー
上塗り各種	ハイシルクフォースター 30	2	0.10～0.12 (注)	16時間以上	塗料用シンナーA	0～7	はけ・ウールローラー
						5～10	エアレススプレー
	ハイシルクフォースター 50	2	0.10～0.12 (注)			0～7	はけ・ウールローラー
				5～10	エアレススプレー		
	ハイシルクフォースター 100	2	0.10～0.12 (注)	16時間以上	塗料用シンナーA	0～7	はけ・ウールローラー
						5～10	エアレススプレー

※さび止め塗料には1液ハイボンファインテクロ、エスパワーンエース、ハイボンファインプライマーⅡもご使用いただけます。  
ご使用にあたっては、それぞれの製品仕様説明書に基づく条件で塗装してください。

### ●内部木部の場合

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率	塗装方法
素地調整	木部を傷つけないように除去し、油類は溶剤等で拭き取る。やには削り取り又は、電気こて焼きの上、溶剤で拭き取る。P120～220 研磨紙で研磨後、水拭きして研磨かすを除去する。著しいやに部はセラックニスで部分補修塗装する。穴埋めが必要な場合は、パテで穴埋めを行う。						
下塗り	HiCR 下塗白(無鉛)	1	0.14～0.17 (注)	16時間以上	塗料用シンナーA	0～5	はけ・ウールローラー
上塗り各種	ハイシルクフォースター 30	2	0.10～0.12 (注)	16時間以上	塗料用シンナーA	0～7	はけ・ウールローラー
	ハイシルクフォースター 50	2	0.10～0.12 (注)			0～7	はけ・ウールローラー
	ハイシルクフォースター 100	2	0.10～0.12 (注)			0～7	はけ・ウールローラー

注) Hi-CR 下塗白(無鉛)の塗付け量は0.09kg/m<sup>2</sup>/回です。  
・ハイシルクフォースターの塗付け量は0.09kg/m<sup>2</sup>/回です。  
・速乾PZヘルゴンエコの塗付け量は0.10kg/m<sup>2</sup>/回です。  
・使用量: 被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の使用質量 塗付け量: 被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の付着質量

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります。)

※カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

# ハイシルクフォースター

## ■標準塗装基準

塗装方法	はけ・ウールローラー	エアレススプレー
希釈率	0～7%	5～10%
使用量	0.10～0.12kg/m <sup>2</sup> /回	

- 塗付け量は0.09kg/m<sup>2</sup>/回です。
- 使用量：被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の使用質量
- 塗付け量：被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の付着質量

## ■基本性能

試験項目	規格	性能		
		ハイシルクフォースター 100	ハイシルクフォースター 50	ハイシルクフォースター 30
容器の中での状態	皮張りせずかき混ぜたとき、硬い塊がなくて一様になるものとする。	合格	合格	合格
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業に支障があってはならない。	合格	合格	合格
乾燥時間(h)(表面乾燥性)	8時間以内	合格	合格	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格	合格	合格
鏡面光沢度(60度)	ハイシルクフォースター 100……………80以上 ハイシルクフォースター 50……………50以下 ハイシルクフォースター 30……………30以下	85	35	15
耐水性	水に18時間浸したとき、光沢保有率が80%以上で、そのほかに異常があってはならない。	合格	合格	合格
耐屈曲性	120℃で1時間加熱した後、直径3mmの折り曲げに耐えるものとする。	合格	合格	合格
耐揮発油性	石油ベンゼンに4時間浸したとき、異常があってはならない。	合格	合格	合格

注)①上記表は、白および淡彩の性能表です。

②ハイシルクフォースター 100は、JIS K 5572 フタル酸樹脂エナメル1種 相当\*

\*該当規格の性能を満たしています。(社内試験)

## ■塗り重ね乾燥時間

	5～10℃	23℃	30℃
塗り重ね乾燥	24時間以上	16時間以上	

乾燥時間は目安です。使用量、通風、温度および素地の状態によって異なります。

## 施工上の注意事項 ハイシルクフォースター (下記の表示は一例です。詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください。)

- 本品の下塗りにはニップルソルブレンドプライマーを使用しないでください(縮みが発生するため)
- 塗膜にゴム系粘着剤のマスキングテープを貼り付けると、変色などが起こる可能性がありますので、ご使用は控えてください。
- 新木の場合の乾燥程度は含水率18%以下(ケツト科学社製 HM500 シリーズで測定した場合)としてください。また節止めには必ずラックニス塗を塗してください。
- つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやが出やすいため、面を切って通して塗してください。
- 過剰希釈をすることで本来のつやが発現しなくなりおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。
- つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
- つや調整品は、使用中にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かはんしながらご使用ください。
- 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願いします。
- 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダレ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率をまもってください。
- 室内の箇所では塗装後に黄変する場合があります。
- 結露の善い箇所では、JIS K 5629(鉛酸カルシウムスジ止め)の上には、塗装を避けてください。
- 長期の耐久性が必要な場合は、ファイブワンプラント U-100 をご使用ください。
- コンクリート・モルタルなどのアルカリ性素材への塗装は避けてください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおそれがあります。
- 内部塗膜に替えて旧塗膜が OP、FE などの油性系の場合、研磨すりを行ってください。下地処理が不十分な場合は、塗膜は剥離の原因となります。
- 既存塗膜はく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様で(ターン合わせを行ってください)。
- 改修工事に伴って旧塗膜は、旧塗膜の種類によっては溶剤などにより、旧塗膜を傷し溶剤引けや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご確認ください。
- シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- 塗装直後から頻りに人が触れるようなドアの一部や手すりなどでは、皮膚の影響により塗膜表面の軟化が起こるおそれがあります。必要に応じて保護プレートなどを接触防止を行ってください。
- カウンター、陳列棚、ベンチ、床面などものが常時置かれるような場所には跡がつくおそれがありますので塗装しないでください。
- 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 屋外の塗装で降雪、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱いは、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- 笠木、天端など長時間水が滞留する箇所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
- 薄めすぎは癖い力不足、仕上がりが不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 調色には必ず当社専用の原色をお使いください。
- 濃彩色や劣化した原色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類など接触する可能性のある部位には使用しないでください。なお、状況により常時接触するような箇所を使用する場合は、ファイブシリコンフロッシユクリヤーを上塗りに塗装してください。クリヤーのローラー及び刷毛塗装で、下塗り塗膜の再溶解や滲みが発生する場合には、エアレススプレー塗装をしてください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- 塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りはできる限り入り隅まで入れてください。
- 汚れ、きずなどにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- 塗料は内容物が均一になるようによくかはんしてください。特につや調整品では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かはん機を用いて底の沈降物を十分にかはんしてご使用ください。
- 開封後は一度に使い切ってください。 やむを得ず保管する場合は密栓してから冷蔵で保存し、速やかに使い切ってください。
- 開封後は皮張りしやすいので、表面にうすく希釈剤を張り、ふたをしておくと、皮張りを遅くすることができます。
- 塗料が付着した可燃物(ウエス、ダンボールなど)や塗料カス、スプレーダストなどは自然発火のおそれがあります。速やかに拭き取り、燃やさないでください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

## 安全衛生上の注意事項 ハイシルクフォースター50 白

## 横倒禁止

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を手にとってください。
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 熱/火/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 容器を密閉しておいてください。
- 容器を接地/アースをとってください。
- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- 火花を発生させない工具を使用してください。
- 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- 取扱後は、手洗いは必ず行うを十分にしてください。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください
- 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- 口をすすいでください。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 漏出物を回収してください。
- 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水シャワーで洗ってください。
- 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 眼に入った場合：水で数分間意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容器に外せる場合は外してください。その後洗浄を続けてください。
- ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けてください。
- 皮膚刺激を生じた場合：医師の診断/手当てを受けてください。
- 目の刺激が強く場合は：医師の診断/手当てを受けてください。
- 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- 脱粒して保管してください。
- 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 塗料の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
- 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる際には、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
- 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗料を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗料容器などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

\*上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示と異なる場合があります。  
■詳細な内容、表示例以外の商品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。  
■本製品は日本国内での使用に限られ、輸出される場合は事前にご相談ください

## 危険

## 危険有害性情報



引火性液体及び蒸気/皮膚刺激/強い眼刺激/生殖能又は胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害のおそれ(単回ばく露)/長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ/水生生物に毒性/長期継続的影響によって水生生物に毒性

## 日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

- 本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2016 NIPPON PAINT Co.,Ltd. All rights reserved.
- ハイシルク(登録第4142921号)は日本ペイント株式会社の登録商標です。

詳しい情報はホームページで

日本ペイント 建物 検索

カタログNo.

NP-U041

UD160910T

2016年9月作成